



11月の予定

- 2日(木) プレママ学級
- 3日(金) [休日当番病院] 美幌 田中医院 ☎73-2913
- 5日(日) [休日当番病院] 美幌 こばやし内科クリニック ☎73-3356
- 12日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
プレママ学級(両親学級)
ウッドルームオープン式典
- 18日(土) 第6回つべつウッドロスマルシェ 午前9時～正午
(津別町木質バイオマスセンター)
- 19日(日) [休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181
- 23日(木) [休日当番病院] 美幌療育病院 ☎73-3145
- 26日(日) [休日当番病院] 玉川医院 ☎75-2780
- 28日(火) 1歳6か月児・3歳児健診(健)
農業青色申告決算説明会 午後1時30分～(2階大会議室)

人の動き

令和5年9月末現在
()は前月比

人口 4,130人(-7) 世帯 2,169戸(+4)
男性 2,023人(-2) 女性 2,107人(-5)
高齢化率 45.50% 1,879人

メール配信システム「ささえねっと@つべつ」への登録をお願いします！

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。

※詳細は、町ホームページをご覧ください。

メールの登録方法

①QRコードから登録



②t-tsubetsu@sg-p.jp(メールアドレス)を入力し、空メールを送り登録

LINEの登録方法

QRコードから登録



【203】 児島仁氏お別れの会

9月29日、東京帝国ホテルで行われたNTT第3代代表取締役社長児島仁氏のお別れの会に出席した。児島氏は5年北海道深川市に生まれ、昭和28年北海道大学法経学部を卒業後、日本電信電話公社に入社された。その後、昭和60年の民営化に向け職員局長としてご尽力され、平成2年に代表取締役社長の任に就かれた。

たてよこプラス



町長 佐藤多一

児島氏と津別町のつながりは、奥様が津別町に所縁のある方だったことによる。児島氏は平成8年に取締役相談役となり、当時の高瀬町長とどのような経緯でお会いになったのかは承知していませんが、お二人の間でラグビー合宿の話が持ち上がったと聞く。

当時津別町は、平成3年にまちづくりの期待を担う株式会社ラグビーによる津別スキー場が完成し、アルペンスキー大会や合宿が積極的に行われていた。合宿による経済効果もあり、夏の合宿誘致にも目が向けられていた。児島氏とのつながりから、多目的運動公園にラグビー場とサッカー場を整備し、平成10年夏からNTTコミュニケーションズ、豊田自動織機、筑波大学のラグビー合宿が始まった。児島氏との出会いがなければ、この事業は実現できなかったのではないだろうか。

児島氏は大学時代にラグビー部に所属していたこともあり、「一生、ラグビー中毒は治るまい」と称し、社員の同好会から始まったラグビー部をプロリーグに参加入できるまでに力を尽くされた。昨年からは日本ラグビーを牽引してきたトップリーグがリーグワンに替わり、開幕戦のスタートが1月になったことから、直前の合宿は難しくなった。お別れの会の出席者から、来年の夏は参加人数を絞って合宿し、変わった津別の様子などもぜひ見てみたいとの話もされたことから期待を膨らませている。

児島氏は生前津別町にお墓を建立していることから、遺骨の一部を津別町に納骨する話も伺った。

【203】 児島仁氏お別れの会

9月29日、東京帝国ホテルで行われたNTT第3代代表取締役社長児島仁氏のお別れの会に出席した。児島氏は5年北海道深川市に生まれ、昭和28年北海道大学法経学部を卒業後、日本電信電話公社に入社された。その後、昭和60年の民営化に向け職員局長としてご尽力され、平成2年に代表取締役社長の任に就かれた。

児島氏と津別町のつながりは、奥様が津別町に所縁のある方だったことによる。児島氏は平成8年に取締役相談役となり、当時の高瀬町長とどのような経緯でお会いになったのかは承知していませんが、お二人の間でラグビー合宿の話が持ち上がったと聞く。

当時津別町は、平成3年にまちづくりの期待を担う株式会社ラグビーによる津別スキー場が完成し、アルペンスキー大会や合宿が積極的に行われていた。合宿による経済効果もあり、夏の合宿誘致にも目が向けられていた。児島氏とのつながりから、多目的運動公園にラグビー場とサッカー場を整備し、平成10年夏からNTTコミュニケーションズ、豊田自動織機、筑波大学のラグビー合宿が始まった。児島氏との出会いがなければ、この事業は実現できなかったのではないだろうか。

児島氏は大学時代にラグビー部に所属していたこともあり、「一生、ラグビー中毒は治るまい」と称し、社員の同好会から始まったラグビー部をプロリーグに参加入できるまでに力を尽くされた。昨年からは日本ラグビーを牽引してきたトップリーグがリーグワンに替わり、開幕戦のスタートが1月になったことから、直前の合宿は難しくなった。お別れの会の出席者から、来年の夏は参加人数を絞って合宿し、変わった津別の様子などもぜひ見てみたいとの話もされたことから期待を膨らませている。

児島氏は生前津別町にお墓を建立していることから、遺骨の一部を津別町に納骨する話も伺った。